

財政状況の公表（平成20年5月公表 平成19年度下半期の財政状況）

平成19年度は、前年度に引き続き、職員数の削減や事務事業の委託化や民営化を進め、歳出構造の転換をめざしました。

その一方で「新しい中野をつくる10か年計画」に基づき、子ども施策、環境対策、産業振興などのほか、警察大学校等跡地の整備に取り組みました。

金額、割合は、表示単位未満で四捨五入しています。このため、収入率、執行率などの数値は、表示されている数値から算出した値とは一致しないことがあります。

各会計の予算執行状況

平成19年度下半期の予算の執行状況は、平成20年3月31日現在、次のとおりです。なお、出納整理期間（4月1日～5月31日）の収入済額と支出済額が反映されていないため、最終的な決算額とは異なります。

各会計の予算執行状況

一般会計および各特別会計の執行状況は次のとおりです。

各会計の予算執行状況					
会計	予算現額 (億円)	収入済額 (億円)	収入率(%)	支出済額 (億円)	執行率(%)
一般会計	1,096	905	82.6	776	70.9
用地特別会計	0.2	0.2	96.6	0.2	96.6
国民健康保険事業特別会計	323	293	90.6	292	90.3
老人保健医療特別会計	228	204	89.5	203	89.0
介護保険特別会計	160	154	96.6	142	88.8

一般会計予算の執行状況

3月31日現在の執行状況は次のとおりです。

一般会計予算執行状況の歳入内訳			
歳入	予算現額(億円)	収入済額(億円)	収入率(%)
特別区税	308	280	91.0
特別区交付金	347	352	101.4
地方消費税交付金・利子割交付金等	64	60	93.8
負担金、使用料及び手数料	27	26	93.3
国・都支出金	228	134	59.1
諸収入	13	10	80.9
特別区債	59	0	0.0
その他	50	43	86.5
歳入合計	1,096	905	82.6

一般会計予算執行状況の歳出内訳			
歳出	予算現額(億円)	支出済額(億円)	執行率(%)
議会費	8	8	95.8
経営費	100	65	65.0
区民生活費	84	78	93.2
子ども家庭費	147	141	95.7
保健福祉費	314	290	92.1
都市整備費	201	53	26.4
教育費	99	89	90.9
公債費	52	52	100.0
その他	91	0.3	0.3
歳出合計	1,096	776	70.9

補正予算のあらまし（平成19年度下半期）

当初予算の成立後、施策の変更が必要となったり、社会経済状況が変わったりした場合に、追加や修正をするための予算が補正予算です。

平成19年度下半期には、次のとおり補正を行いました。

12月（平成19年第4回中野区議会定例会）

一般会計

8356万5千円の追加補正などを行いました。主な内容は、認定こども園転換工場の設計委託や不燃化促進助成事業の増額などです。

2月（平成20年第1回中野区議会定例会）

一般会計

79億2665万1千円の追加補正を行いました。主な内容は中野駅周辺整備費の増額や学校の改修などに備えた基金への積み立てなどです。

国民健康保険事業特別会計

7億3604万8千円の減額補正を行いました。主な内容は、療養給付費の減額などです。

老人保健医療特別会計

2億4644万6千円の減額補正を行いました。主な内容は、老人医療給付費の減額などです。

介護保険特別会計

2億1451万7千円の減額補正を行いました。主な内容は、保険給付費の減額などです。

区債・一時借入金・基金・区の財産の状況

区債の状況

土地の買入れや公共施設の建設など、将来にわたり区の財産になる財源として発行するもので、いわゆる借金のことです。

発行にあたっては将来の財政負担が過大とならないよう注意が必要です。

区債の種類(発行目的)	3月末現在高 (億円)	昨年9月末借入額 (億円)
総務債(土地の取得、庁舎の整備などに)	64	66
民生債(社会福祉施設の建設などに)	93	97
土木債(橋りょう・公園の整備などに)	49	55
教育債(小中学校や社会教育施設の整備などに)	44	50
減税補てん債(住民税減税に伴う減収分の補てんに)	124	130
その他(区民施設の建設、まちづくりなどに)	54	57
合計	428	455

一時借入金

区民税などの収入時期と経費の支出時期のずれなどから、支払いに必要な資金が一時的に不足することがあります。このとき、予定されている収入ですみやかに返済することを条件に、金融機関などから借り入れる資金を一時借入金といいます。

平成19年度下半期には、一時借入金はありませんでした。

基金

基金は条例により設置されている、いわゆる貯金にあたるものです。

- ・ 財政調整基金
138億円（年度間の財源の調整）
- ・ 減債基金
43億円（特別区債の償還財源確保）
- ・ 中野刑務所跡地防災公園建設基金
10億円（中野刑務所跡地の防災公園建設）
- ・ 社会福祉施設整備基金
8億円（社会福祉施設の整備・建設）
- ・ 義務教育施設整備基金
55億円（義務教育施設の整備・建設）
- ・ 平和基金
1億円（平和事業に要する財源確保）
- ・ 災害対策基金
3億円（大規模災害時における被災者の救援等）
- ・ 区営住宅整備基金
5億円（区営住宅の整備）
- ・ 介護給付費準備基金
10億円（介護保険給付費の次年度以降の財源確保）
- ・ 道路・公園整備基金
2億円(道路・公園の整備に要する財源確保)
- ・ まちづくり基金
16億円(総合的なまちづくりに要する財源確保)
- ・ 区民公益活動推進基金
221万円(区民公益活動に必要な資金の助成の財源確保)
- 合計 291億円

区の財産

区ではいろいろな事業を実施していくために、土地、建物のほか物品などの財産を保有しています。50万円以上の重要な物品については、特別整理備品として管理しています。

財産の種類	3月末現在	昨年9月末
土地	110万4,607.20平方メートル	110万4,607.20平方メートル
建物	50万1,481.73平方メートル	50万1,481.73平方メートル
備品(50万円以上)	2,345点	2,341点

区民のみなさんの区税負担

みなさんに納めていただく特別区民税の総額は、3月31日現在、293億5115万円です。区民1人あたり、1世帯あたりの負担額は次のとおりとなります。

- ・ 1人あたり 94,111円(昨年3月末は87,329円)
- ・ 1世帯あたり 160,182円(昨年3月末は150,216円)

各年4月1日現在の人口・世帯数(外国人登録者数・世帯数含む)から算出